

すべての人が暮らしやすい未来をつくる 「東京2020に向けて暮らしを見つめる」

ESCALATOR MANNERS for 2020

すべての人が暮らしやすい未来をつくる



東京2020に向けて暮らしを見つめる

2018年6月23日(土) 参加費 無料
14:00~16:00 受付開始 13:30~
 場所: ベルサール新宿グランド
 コンファレンスセンター ルームA+B

特別のお申し込みをいただいた方には... **もちろん事前予約特典プレゼント!**

EVENT CONTENTS イベント内容

- 🍷【お楽しみ会】 文芸人観望の贈呈からエスカレーターへの片断を聴く
文芸人観望 舟橋元一氏
- 🍷【ビデオ映像】 乗スリットとして見えなかった部分まで見ることが出来ること
パワースリット 大日方邦子氏
- 🍷【お楽しみ会】 パラスポーツの魅力をお伝え! 世界で活躍するメダリストからのメッセージ
パラアスリート 成田真由美氏
- 🍷【映像】 映画「平成30年度のエスカレーターマナーアップ推進キャンペーン」
- 🍷【報告】 「エスカレーター 止まって降りたい人へ」演習会の取りまとめと今後の課題
事務局 藤田 啓祐氏

SPEAKERS 登壇者紹介



文芸人観望
斗鬼 正一 takashi maekawa



パラアスリート
成田 真由美 nami naito



パラアスリート
大日方 邦子 kuniko ohno

SPECIAL VIDEO MESSAGE

ACCESS アクセス



ベルサール新宿グランド
コンファレンスセンター ルームA+B

開催日

2018年6月23日(土)

14:00~16:00

参加人数91名



目的

東京オリンピック・パラリンピック開催までに東京におけるエスカレーターの片側空けが「ゼロ」になることを最大の目標として活動しています。

概要報告

- 文化人類学者の斗鬼正一氏、東京オリンピック・パラリンピック協議大会組織委員会理事の成田真由美氏にご講演頂き、また日本パラリンピアンズ協会副会長、大日方邦子氏のビデオメッセージを上映、各視点からご意見を頂きました。
- これからの社会を支えていく小・中学生から止まって乗る事を推奨する標語を募集させて頂き、表彰式を行いました。
- エスカレーターのマナーアップを推進していき、この活動を通じてノーマライゼーションやバリアフリーの視点が東京に根付いていくように引き続き活動していきます。

キャッチコピー 表彰一覧

大賞

「止まるマナー 最初の1人はあなたから」

11歳 小学5年生

優秀賞

「とまってくれてありがとう あなたのおかげであんしん
あんぜん」

7歳 小学2年生

「はしらず、あるかず、とまって乗ろうエスカレーター」

11歳 小学6年生

スマイリー賞

「歩いて乗ったら疲れ—た—。止まって乗ったら好かれ—た—。」

10 歳 小学 4年生

「手をつなぎ ママとならんで 乗りたいな」

11 歳 小学6年生

「エスカレーターのおもてなしは和の心、止まって立っては金メダル」

13 歳 中学 2年

「止まって過ごす それも一つの お・も・て・な・し」

14 歳 中学 3年

「この世界左手グーな人もいる ぶつからないかびくびくしている」



